

教育支援委員会 活動報告

〇月〇日



山桜会 教育支援委員会のご報告

平成15年6月18日の夜8時、梅田新道に面したビルの一室、川原俊明山桜会会長の川原総合法律事務所での委員会席上、委員長をお受けすることになりました。この委員会は川原会長、賛田PTA会長、寺田、岡本、能登、長岡、竹中、柳辺、北川、山北、金田、鷲見各氏と若手の小川事務局長の計14人がメンバー。例会は交通の便が抜群な川原氏の事務所、開催時間は夜8時から9時すぎで、以来、ひと月に1～3回の委員会を重ねています。文章にすれば簡単ですが、委員の皆さんには大変なご苦労だと思い、感謝しています。

私たち14人の委員は『追手門学院がより素晴らしい教育の場になって欲しい。卒業生である山桜会はどのようにお手伝いしたらよいか』を真剣に問答を交わしています。毎回1時間余りの会議はあっという間に時間はたち、議事録をまとめる小川氏の素早い行動力と、役割を分担して学校と相談していただく委員の方々の熱意にいつも感服しています。

具体的な歩みは、7月4日、亀井校長先生とご相談して、大手前中高の先生方と教育支援の私どもとお話しの会合をして、卒業生の立場で“追手門学院の歴史と特長”を理解していただ

き“山桜会が学院の良い支援団体”だと主旨を判っていただくという事です。

9月19日金曜日の夜7時、歴史的な第一回目の催しが実現しました。会場は手前味噌ですが筆者の台湾料理店リユータン、梅田HEPファイブ7階、赤い大きな空中観覧車のビルです。ご参加の新任先生方は11名、委員は7名の計18名、会費は各委員が勿論、自己負担です。3時間半の食事はさながらテレビの熱血先生が活躍する学校ドラマそのものです。新任とは思えない“追手門学院への思い入れ”があり、さわやかな、すがすがしさを委員一同が感じ、“よい企画だった”と我田引水と思っていたら、翌日、小椋教頭さんから『参加した先生方から、いいい会合だった。ありがとうございます』とお礼の電話をいただきホッとしました。この懇親会は会場のスペースと内容の濃い会合にしたい目的から、あと数回続けて、参加を希望される先生方全員にご出席していただく準備を続けています。教育支援委員会の活動と先生方との懇親会の詳しい内容は次号にお伝えします。

教育支援委員長 程 一彦

教育支援委員会は、先生方と学生とのパートナーシップを構築し、教育支援の方向と目的を位置付けることを旗印に活動をしています。最近の活動では、大手前中高の新任の先生方との懇親会を設け、和やかな雰囲気の中でも辛辣なご意見もあり、大変有意義な時間を過ごすことができました。今後は、先生方の貴重なご意見をもとに、企画から活動へ繋げ、追手門学院の更なる発展のために寄与していきたいと考えています。正副委員長・理事・評議員、また山桜会員の皆様におかれましては、当委員会活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

教育支援委員会事務局長 小川 真史

IT推進委員会よりホームページがリニューアル

IT推進委員長 馬場 耕一郎

2001年12月のグランドオープンから早や2年。山桜会ホームページがリニューアル致しました。お陰さまで、アクセス数も33000カウントを越えました。今後とも会員の皆様に山桜会の情報をリアルタイムで発信できればと考えております。

今回の目玉は、トップページ。是非ご覧下さい。

また、掲示板もパスワード無しで入る事ができます。皆様の近況やPR、ご意見などどんどんお書き下さい。

同窓会を開く時・・・ホームページ内で案内・報告致します。

住所を変更する時・・・ホームページでも受付ます。

恩師の近況を知りたい時・・・恩師の今をご覧下さい。

校歌を聴きたい時・・・山桜会とは 校歌 をご覧下さい。
懐かしいメロディーが聞こえます。

同期でのホームページを開設した時・・・リンクにお申し出下さい。

<http://www.yamazakurakai.com/>

